

本年度は次の45周年に向けてのスタートの年です。本部の3カ年（2024年～26年）活動計画のテーマ：会員相互の友愛を基軸に 健康長寿を目指して「つなげよう 仲間とともに あふれる笑顔」を実践してまいります。東北の良き伝統を継承し、会員皆様の親睦を深め、社会貢献と健康で意義ある人生が送れるような活動と組織運営で「親しみ、楽しみ、喜びあえる支部」を目指して、仲間とともに創ってまいります。

支部活動方針

※5つの分会で各々地域にあった活動を展開していきます！

1. 友愛を基軸にした会員相互のコミュニケーション強化
2. 定例会、部会・同好会活動の充実と強化
3. 広域支部として5分会連携し、生きがいある組織運営を構築

重点活動・施策

1. 支部基幹行事・定例会

- ◇支部・分会大会、新春懇親会 への積極的参加を推進
- ◇定例会の確実な開催（年6回/支部、年4回/分会）と参加しやすい環境づくりを推進
- ◇新会員懇談会・75歳以上グランドシニア懇談会・節目懇談会を実施
- ◇女性会員のサークル活動・懇談会の充実と強化（福島地区・女性世話役設置）

2. 友愛活動

- ◇支部・分会大会の開催に併せて、会員皆様の近況確認を実施（5月～）
- ◇お目にかかれない80歳以上の会員に対し、訪問・ハガキ・電話で近況を把握（年末）
- ◇新しい友愛活動の模索とTRY（地域別連絡網の試行・定例会前に「憩いの広場」を開設）
- ◇各地の震災・自然災害の教訓を活かし、罹災時は互助精神のもと支援活動を実施

3. 親睦（部会・同好会活動含む）

- ◇会員の高齢化・多様化に対応した部会、同好会の活動支援（年間MVP会員の表彰 ほか）
- ◇パナソニックグループ企業・組合と連携強化（女子駅伝応援・エコーレ-JAPAN など）
- ◇「社会見学会」を実施。震災伝承施設・復興地場産業・歴史博物館・工場見学 など
- ◇入会促進活動（山形・福島） ・分会間および近隣支部との交流会

4. 貢献（ボランティア活動 ほか）

- ◇地域社会の一員として、各分会毎に地域に密着した特徴のある活動を実施
無理のない範囲で活動（清掃活動・花壇づくり・募金活動、こども食堂支援 など）
- ◇身近な貢献として「みんなでAKARIアクション募金」を推進（一人一冊運動の展開）

5. 健康づくり

- ◇「松愛会への参加が健康寿命を延ばす」を合い言葉に、体力づくりの健康情報を提供
- ◇会員皆様が気軽に参加できる「みちのく文化祭」「健康ボウリング大会」を実施
- ◇定期健診の受診率向上とパナソニック健保との連携による健康づくりの意識アップを図る

6. 広報活動

- ◇見やすく、魅力あふれる会報・ホームページの作成。会員相互の絆づくりに一翼を担う
- ◇「個人認証登録」の継続推進（目標 80%）・新しい生活習慣に役立つ情報を提供
- ◇スマホ教室（導入とスキルアップ）の実施。LINEなどを活用し仲間づくりの輪を拡大
- ◇奇数月に会報を自宅に届けます。会員動向、活動実績&計画、連絡事項、写真を掲載